

リニューアル工事が 建物の魅力を高め、 資産価値を 向上させます。

当社では、これまで官公庁関連施設や民間の建物、住宅などの各種工事で培った施工技術を活かし、改築・改装工事のご要望にお応えするリニューアル事業を幅広く展開しております。建築物の機能・性能を回復するだけでなく、新たな魅力を付加し、資産価値を向上させるリニューアル工事は、地球環境への配慮、経費削減などの社会ニーズにお応えできる工法として、自信を持ってお勧めいたします。

リニューアル工事的経済的メリット

低予算でスピーディーに環境を改善できます

建物の老朽化や設備の劣化などは築10年を過ぎた頃から目立ち始めますが、こうした老朽化や劣化による作業環境の低下を防ぎ、機能・性能の回復を速やかに行えることが、改修や補修を目的としたリニューアル工事的メリットです。リニューアル工事は、建物自体の資産価値の回復・向上を図るうえで、新規施工に比べコストの大幅な低減が可能であり、業務などに支障をきたす心配もありません。

現場調査・リニューアル工事報告書作成のメリット

綿密な調査に基づく改善提案をご提示します

現場の予備調査（下見）および現場本調査を実施し、建物の構造や設備の耐用年数等の診断を行います。その上でリニューアル工事のための調査報告書を作成し、どのような改修や修繕が必要かご提案いたします。お客様のご要望に合わせたご提案に加え、最適な施工内容をご提示することで、建物の延命化や省エネ対策など、お望みの施工方法をお選びいただけます。

リニューアル工事の主な内容・作業箇所

- ### 屋上
- 各種別防水全面遣り替え及び部分補修（トップコート及び押さえモルタル営繕）
 - 各種別シーリング全面遣り替え及び部分補修



- ### 手摺り
- 全面遣り替え及び腐食部部分補修
 - 全面塗装及び部分補修

- ### 外壁
- 吹き付けタイル、リシン面全面遣り替え及び部分補修
 - クラック部分、注入及びUカット工法
 - 仕上げモルタル、落下防止、注入、ピンニング工法
 - 欠損、欠落部分、樹脂入モルタル復旧
 - 漏水部分、注入工法、防水処理



- ### サッシ
- 枠、ガラス周りシーリング遣り替え
 - 汚れ落とし
 - 腐蝕の場合カバー工法

- ### タイル貼り部
- 全面遣り替え及び部分補修
 - クラック部注入
 - 目地部分シーリング遣り替え

- ### ドレン部及び樋部
- ドレン部及び樋詰まり清掃
 - 樋部の外部塗装
 - 支持、掴み金物遣り替え及び塗装

- ### スラブ下
- スラブ下の結露防止
 - スラブ下よりの漏水部注入及びライニング工法による部分補修

- ### 内部
- 間仕切り移設及び改修大工工事
 - 天井部の天板貼り及びクロス又は塗装
 - 壁面部のクロス貼り及び塗装
 - 床面の浮き、ひび割れの補修
 - 厨房、床面改修（リノリウム、塗り床等）
 - 空調設備工事
 - LED照明工事



- ### 地覆
- クラック部分、注入及びUカット工法
 - 欠損、欠落部分、樹脂入モルタル復旧

- ### 側溝及びピット部
- 止水工法

- ### 地下室漏水部分
- 止水及び導水工法
 - クラック部分、注入工法
 - 貫通部分、止水、注入工法

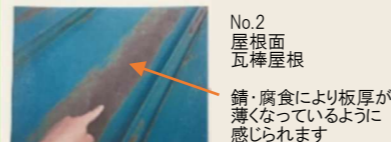
報告書の例

建物の調査を行い、破損や劣化など現状を分析し、対策の緊急度に応じて改善案を作成いたします。

破損や劣化部分を放置してしまうと被害が大きくなり、工事費用も増加してしまいます。

早期に修繕が必要な部分を発見し処置を行うことで工事費用を抑えることが可能です。

1.調査



調査～施工フローチャート



2.現状分析・改善案

【状況】
建屋の板金屋根面は錆や腐食が発生しています。現状、建屋内で漏水が発生。錆・腐食が進み、板厚が減少しているように感じられる部分が多数箇所確認できました。ピンホールからの染み込みによる漏水が考えられます。→対応の緊急度 (大) 中 小

【改善案】
漏水箇所が特定できて、部分的な補修・屋根葺きでは漏水を止めることは大変難しいと考えられます。全面的な屋根面の回収をお勧めいたします。工事方法としては既存の屋根はそのままにし、屋根を再度葺き直すことをお勧めいたします。屋根撤去による漏水の危険が少なく、撤去なしによるコストの低減、短工期で仕上げられます。